

# 事業報告

(平成30年4月1日から平成31年3月31日まで)

## 1. 会社の現況に関する事項

### (1) 事業の経過及びその成果

当期における我が国経済は、政府の経済政策効果により、雇用、所得環境が改善し、緩やかな回復基調で推移しました。海外経済は、英国のEU離脱問題や中国経済の減速などの影響から先行き不透明な状況が続いていますが、個人消費を中心に緩やかな成長が継続しました。このような情勢のなか、国内では少子高齢化社会に対応するために、政府が中心となって働き方改革と生産性向上のための諸施策が取り組まれています。

こうした状況の下、高蔵寺ニュータウンの良好な環境や価値の維持・向上を目指すエリアマネジメントを担う当社は、当期より、グループふじとう（高蔵寺まなびと交流センター）及び高蔵寺駅北口自転車駐車場等の指定管理者業務を春日井市から受託しました。グループふじとうの管理・運営にあたっては、複合施設の魅力を高めることが高蔵寺ニュータウンの賑わいの創出につながることから、様々なイベントを開催し高蔵寺ニュータウンの内外に情報を発信してまいりました。

また、住宅流通促進事業では、空き家をDIYでリノベーションして活用する取り組みをモデル的に実施して、住宅流通の新たな仕組みとして提案しています。

この他にも、空き家の管理サービス、DIYをサポートするサービスも開始しました。

以上の結果、当期の売上高は193,314千円（対前期比185,394千円増）、売上総利益は72,046千円（対前期比68,884千円増）、営業利益は12,804千円（前期は2,257千円の営業損失）となり、営業外損益を加えた経常利益は12,783千円（前期は2,257千円の経常損失）となりました。

また、税等を差し引きました当期純利益は9,078千円（前期は2,333千円の当期純損失）となり、第1期の繰越欠損金を解消することができました。

### (2) 設備投資の状況

当期に実施した設備投資の総額は5,155千円であります。

### (3) 資金調達の状況

資金調達につきましては、建築設備資金などに充当するため、3,800千円の長期借入を行いました。

### (4) 対処すべき課題

当期はグループふじとう等の指定管理者業務の受託に加え、経費などの節減により収益を計上することができました。今後は、グループふじとうの複合施設としての魅力をより高めると共に、高蔵寺ニュータウンのエリアマネジメントに繋がる取り組みを意識しつつ、指定管理者業務以外にも、新たな収益事業に向けて積極的な営業企画を展開することで収益力強化に努めてまいります。

株主の皆様におかれましては、今後ともご支援とご指導を賜りますようお願い申し上げます。

(5) 財産及び損益の状況

| 区 分             | 第1期<br>(H29. 10~H30. 3) | 第2期<br>(H30. 4~H31. 3) |
|-----------------|-------------------------|------------------------|
| 売 上 高<br>(千円)   | 7,920                   | 193,314                |
| 経 常 利 益<br>(千円) | △2,257                  | 12,783                 |
| 当期純利益<br>(千円)   | △2,333                  | 9,078                  |
| 1株当たり<br>当期純利益  | △5,833円58銭              | 22,696円51銭             |
| 総 資 産<br>(千円)   | 19,211                  | 69,076                 |
| 純 資 産<br>(千円)   | 17,666                  | 26,745                 |

(6) 主要な事業内容

- ① 指定管理者事業
- ② 住宅流通促進事業
- ③ 受託事業
- ④ エリアマネジメント事業
- ⑤ 自主事業

(7) 従業員の状況

| 従 業 員 数 | 前期末比増減 |
|---------|--------|
| 6名      | +4名    |

(注) 上記従業員数には出向社員1名を含みます。

(8) 主要な借入先

| 借入先名       | 借入金期末残高 |
|------------|---------|
| 株式会社大垣共立銀行 | 3,452千円 |

## 2. 会社の株式に関する事項

- (1) 発行可能株式総数 8,000 株
- (2) 発行済株式の総数 400 株
- (3) 当事業年度末の株主数 10 名

### (4) 主な株主の状況

| 株主名        | 持株数      | 持株比率      |
|------------|----------|-----------|
| 春日井市       | 株<br>201 | %<br>50.2 |
| 春日井商工会議所   | 89       | 22.2      |
| 株式会社大垣共立銀行 | 20       | 5.0       |
| その他 90 株   |          |           |

## 3. 会社役員に関する事項

### (1) 取締役及び監査役の状況

| 氏名    | 地位      | 重要な兼職の状況          |
|-------|---------|-------------------|
| 加藤 達也 | 代表取締役社長 | 春日井市 副市長          |
| 小林 敏夫 | 常務取締役   |                   |
| 石川 勇三 | 取締役     | 営業企画部長            |
| 山田 眞平 | 取締役     | 春日井商工会議所 専務理事     |
| 境 敏幸  | 監査役     | 株式会社 大垣共立銀行 専務取締役 |

# 貸借対照表

(平成31年3月31日現在)

(単位：千円)

| 資 産 の 部       |        | 負債及び純資産の部      |        |
|---------------|--------|----------------|--------|
| 科 目           | 金 額    | 科 目            | 金 額    |
| <b>【資産の部】</b> |        | <b>【負債の部】</b>  |        |
| 流動資産          | 60,452 | 流動負債           | 38,150 |
| 現金及び預金        | 53,816 | 買掛金            | 14,167 |
| 売掛金           | 2,801  | 未払金            | 2,263  |
| 仕掛品           | 3,591  | 未払費用           | 9,737  |
| 前払費用          | 171    | 未払法人税等         | 3,704  |
| 立替金           | 71     | 未払消費税等         | 3,882  |
|               |        | 賞与引当金          | 1,128  |
| 固定資産          | 8,623  | 前受金            | 2,364  |
| 有形固定資産        | 7,996  | 預り金            | 902    |
| 建物            | 5,096  |                |        |
| 建物附属設備        | 256    | 固定負債           | 4,180  |
| 構築物           | 1,750  | 長期借入金          | 3,452  |
| 工具器具備品        | 892    | 預り保証金          | 728    |
| 無形固定資産        | 360    |                |        |
| ソフトウェア        | 360    | 負債合計           | 42,331 |
| 投資その他の資産      | 266    | <b>【純資産の部】</b> |        |
| 長期前払費用        | 266    | 資本金            | 20,000 |
|               |        | 利益剰余金          | 6,745  |
|               |        | 繰越利益剰余金        | 6,745  |
|               |        | 株主資本合計         | 26,745 |
|               |        | 純資産合計          | 26,745 |
| 資産合計          | 69,076 | 負債・純資産合計       | 69,076 |

(注) 記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。

# 損益計算書

〔平成30年 4月 1日から  
平成31年 3月31日まで〕

(単位：千円)

| 科 目          | 金 額 |         |
|--------------|-----|---------|
| 売 上 高        |     | 193,314 |
| 売 上 原 価      |     | 121,268 |
| 売上総利益        |     | 72,046  |
| 販売費及び一般管理費   |     | 59,241  |
| 営業利益         |     | 12,804  |
| 営業外収益        |     |         |
| 受取利息         | 0   |         |
| 雑収入          | 31  | 32      |
| 営業外費用        |     |         |
| 支払利息         | 53  | 53      |
| 経常利益         |     | 12,783  |
| 税引前当期純利益     |     | 12,783  |
| 法人税、住民税及び事業税 |     | 3,704   |
| 当 期 純 利 益    |     | 9,078   |

(注) 記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。

# 株主資本等変動計算書

(平成30年4月1日から平成31年3月31日まで)

(単位：千円)

|               | 株 主 資 本 |                |                   | 株主資本<br>合 計 | 純資産合計  |
|---------------|---------|----------------|-------------------|-------------|--------|
|               | 資本金     | 利益剰余金          |                   |             |        |
|               |         | その他利益<br>剰 余 金 | 利 益<br>剰余金<br>合 計 |             |        |
| 繰越利益<br>剰 余 金 |         |                |                   |             |        |
| 当期首残高         | 20,000  | △2,333         | △2,333            | 17,666      | 17,666 |
| 当期変動額         |         |                |                   |             |        |
| 当期純利益         |         | 9,078          | 9,078             | 9,078       | 9,078  |
| 当期変動額合計       |         | 9,078          | 9,078             | 9,078       | 9,078  |
| 当期末残高         | 20,000  | 6,745          | 6,745             | 26,745      | 26,745 |

(注) 記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。

## 個別注記表

### 1. 重要な会計方針に係る事項に関する注記

#### (1) 固定資産の減価償却の方法

##### ① 有形固定資産

定額法を採用しております。

##### ② 無形固定資産

定額法を採用しております。

#### (2) 消費税等の会計処理

税抜方式を採用しております。

### 2. 株主資本等変動計算書に関する注記

#### (1) 当事業年度の末日における発行済株式の総数

400 株

# 監 査 報 告 書

第2期事業年度（平成30年4月1日から平成31年3月31日まで）の事業報告、計算書類、これらの附属明細書その他取締役の職務執行の監査について、次のとおり報告します。

## 1. 監査の方法及びその内容

私は、取締役及び使用人等と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、取締役会その他重要な会議に出席し、取締役及び使用人等からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類等を閲覧し、本社及び主要な事業所において業務及び財産の状況を調査いたしました。以上の方法に基づき、当該事業年度に係る事業報告及びその附属明細書について検討いたしました。

さらに、会計帳簿又はこれに関する資料の調査を行い、当該事業年度に係る計算書類（貸借対照表、損益計算書、株主資本等変動計算書及び個別注記表）及びその附属明細書について検討いたしました。

## 2. 監査の結果

### (1) 事業報告等の監査結果

- ① 事業報告及びその附属明細書は、法令及び定款に従い、会社の状況を正しく示しているものと認めます。
- ② 取締役の職務の執行に関する不正の行為又は法令もしくは定款に違反する重大な事実は認められません。

### (2) 計算書類及びその附属明細書の監査結果

計算書類及びその附属明細書は、会社の財産及び損益の状況をすべての重要な点において適正に表示しているものと認めます。

令和元年5月28日

高蔵寺まちづくり株式会社

監 査 役 境 敏 幸 ㊞

以 上